

SoftBank HW002S

User Guide 取扱説明書



SoftBank

# はじめに

このたびは、「SoftBank HW002S」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank HW002Sをご利用の前に、「かんたん使い方ガイド」および「取扱説明書（本書）」をご覧ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank HW002Sは、3G方式に対応しております。

## ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（[▶](#) P.7-12）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。  
<http://www.softbank.jp/mb/r/support/hw002s/>

# 本書の構成

本文中の各章には、主に右の内容が記載されています。

■ 本機をお使いになるための準備や基礎的な知識をまとめて説明しています。必ずお読みください。

準備／基礎知識

1

■ メールで受信した画像の表示や設定について説明しています。

メール添付画像の表示／操作

2

■ 本機に保存されている画像の表示や操作、お気に入り画像について説明しています。

保存画像の表示／操作

3

■ 画像のコピーや移動、削除など、データ管理の方法について説明しています。

画像の管理

4

■ メモリカードの取り扱いや本機への取り付け／取り外しの方法などについて説明しています。

メモリカード

5

■ 本機のメモリ情報の確認方法や初期化する方法などについて説明しています。

メンテナンス

6

■ 本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。

資料／付録

7

# 目次

本書の構成 .....	i
目次 .....	ii
本書の見かた .....	iii
お買い上げ品の確認 .....	iv
安全上のご注意 .....	v
お願いとご注意 .....	xiii
著作権などについて .....	xv

## 1 準備／基礎知識

各部の名称と機能 .....	1-2
電源を入れる／切る .....	1-5
機能の呼び出しかた .....	1-8
日付／時刻の設定 .....	1-10
その他の基礎知識 .....	1-14

## 2 メール添付画像の表示／操作

受信メール添付画像の表示 .....	2-2
メール受信時動作の設定 .....	2-4

## 3 保存画像の表示／操作

選択した画像の表示 .....	3-2
画像表示中の操作 .....	3-7
スライド表示の設定 .....	3-9

## 4 画像の管理

画像一覧画面の操作 .....	4-2
-----------------	-----

## 5 メモリカード

メモリカードを利用する .....	5-2
-------------------	-----

## 6 メンテナンス

システム情報の確認 .....	6-2
リセット .....	6-4

## 7 資料／付録

USIM カードのお取り扱い .....	7-2
USIM カードの取り付け／取り外し .....	7-3
故障かな？と思ったら .....	7-4
主な仕様 .....	7-5
メニュー一覧 .....	7-6
索引 .....	7-9
保証書とアフターサービス .....	7-11
お問い合わせ先一覧 .....	7-12

## 本書の見かた

本書では、「SoftBank HW002S」を「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。

また、主にお買い上げ時の状態を基準に説明しているため、設定を変更された場合、本機の表示や動作が本書の記載と異なる場合があります。

### 画面表示やイラストについて

本書内の画面表示やイラストはイメージイラストであり、実際の画面表示や商品とは異なる場合があります。

### 画面表示の表記について

本機では、設定画面などの選択済みの項目は背景がグレーで表示されます。本書内の画面表示も同様に、次のように表記しています。
















選択済みの項目

### キーの使いかたと表記について

本書では、本機のキーをすべて記号で表記しています。「各部の名称と機能」(▶ P.1-2)を参照してください。

また、本書では、各操作の説明を次のように表記しています。

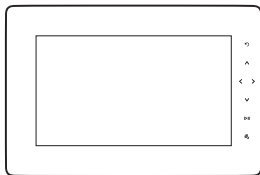
- 1 スライド表示中 →  →  →  → 
- 2  →  →  → 「画像拡大」 →  → 
- 3  → 
- 4  → 

- 1 操作するタッチキーを示します。
- 2 操作後に表示される画面、または動作などを記載します。
- 3 選択するメニュー項目や画面表示などを示します。
- 4 操作するタッチキーを示します。

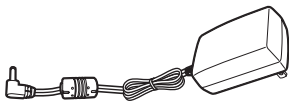
# お買い上げ品の確認

ご使用前に、次の同梱物がそろっていることをお確かめください。

## ● HW002S本体



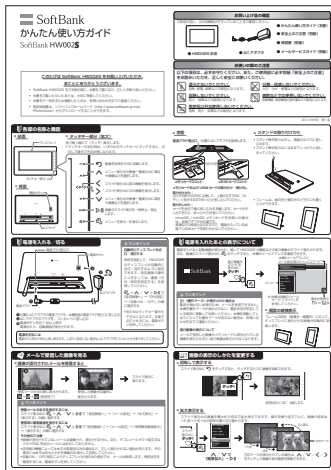
## ● ACアダプタ (HWCAD1)



## ● 保証書

## ● メールサービスガイド

## ● かんたん使い方ガイド



## ● 安全上のご注意






- 本機はSDメモリーカード (SDHCメモリーカード含む)、MMC (MultiMediaCard) に対応しています。ご利用にあたっては、市販のSDメモリーカード (SDHCメモリーカード含む)、MMC (MultiMediaCard) を購入してください。
- 本書では、SDメモリーカード (SDHCメモリーカード含む)、MMC (MultiMediaCard) を「メモリーカード」と記載しています。

## 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。







 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害 <sup>※2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>※3</sup> のみの発生が想定される」内容です。

※1：重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

### 本機の取り扱いについて



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例  
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



航空機内では本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（自動ON/OFF）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で電波を発する電子機器の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。



本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。



屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。




**注意**


指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料
前面フレーム	PC+ABS
ディスプレイ	PMMA
背面カバー	PC+ABS
電源ボタン	PC+ABS
スタンド	カーボンスチール
メモリカードスロット (端子部分)	銅合金/金メッキ (下地：ニッケル)
USIMカードスロット (端子部分)	銅合金
電源プラグ差込口 (端子部分)	銅合金



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



禁止

本機やスタンド棒をふり回さないでください。

本人や周囲の人に当たると、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌に触れていると、低温やけどになる恐れがあります。

## ACアダプタの取り扱いについて



**警告**



禁止

使用中は、布や布巾でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもって火災や故障などの原因となります。



禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）



電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。



指示

プラグにほこりが付いたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。

火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグに導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電・ショート・火災などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。



禁止

雷が鳴りだしたら、ACアダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。


**注意**


指示

ACアダプタを本機に接続したり、取り外したりするときは、本機の電源を切ってから行ってください。

感電や故障などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。

**医用電気機器近くでの取り扱いについて**

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会 [平成9年4月]）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。


**警告**


指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（自動ON／OFF）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなどであっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（自動ON／OFF）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

## 本機、ACアダプタ、USIMカード、メモ리카ード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

### ⚠ 危険



指示

本機に使用するACアダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のもので使用した場合は、本機の発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。

使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。

機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機にACアダプタを接続する際、うまく接続できないときは、無理に行わないでください。

本機の発熱・発火・故障などの原因となります。

### ⚠ 警告



禁止

本機・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

本機やACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。  
火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. 本機の電源を切ってください。
2. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。  
異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

電源プラグ差込口、メモリカードスロット、USIMカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。  
ショートによる火災や故障などの原因となります。

### 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、スタンドの取り付け／取り外しは、不安定な場所で行わないでください。  
落下して、けがや故障などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。  
誤って破損したり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。  
けがなどの原因となります。

### ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機またはメモ리카ードに登録したデータ（画像など）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な画像は、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所をご利用いただくときは、まわりの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、画面が乱れるなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。

- **傍受にご注意ください。**

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。

#### 傍受（ぼうじゅ）とは

無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

### 航空機内でのご使用について

- 航空機内では、電源をお切りください。運航の安全に支障をきたす恐れがあります。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

### お取り扱いについて

- 本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - 海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
  - 汗をかいた手で触らないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となる場合があります。
- 本機は0～40℃の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 湿気が多い場所でご使用になるときは、水滴が付かないように十分ご注意ください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを硬いものでこすったり、傷つけないようにご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。
  - 荷物の詰まった鞆などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- スタンドのみを持って本機を持ち上げたり運んだりしないでください。本体が傾き、故障やけがの原因となります。



### 著作権について

映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

### 登録商標について

- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773  
5,101,501 5,506,865 5,109,390 5,511,073  
5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196  
5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754  
5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569  
5,710,784 5,778,338

- デコレメールは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- SD™、SDHC™、miniSD™、microSD™はSDアソシエーションの商標です。
- MultiMediaCardは、MultiMediaCard Association (MMCA) の登録商標です。

